

土田英生の戯曲制作講座

受講者募集

➤ 土田氏よりメッセージ

どのような戯曲を書くか、形式も内容もちろん書き手の自由ですが、伝える為にはやはり技術も必要だと思います。今回はオーソドックスなドラマを書くという前提で講座を進めます。プロットの立て方から箱書きまで一通りの説明をした後、実際に短編を書いてもらいます。書きながら「台詞（口語）を書く時のテクニック」も伝えられたらと考えています。

土田 英生（劇作家・演出家／MONO代表）

1989年に「B級プラクティス」（現MONO）結成。1990年以降、全作品の作・演出を担当する。1999年『その鉄塔に男たちはいるという』で第6回OMS戯曲賞大賞受賞。2001年『崩れた石垣、のぼる鮭たち』で第56回芸術祭賞優秀賞受賞。2003年、文化庁新進芸術家留学制度で一年間ロンドンに留学。劇作と並行してテレビドラマ・映画脚本の執筆も多数。その代表作に、映画『約三十の嘘』、テレビドラマ『斉藤さん』シリーズ等。

日 程 平成29年11月27日（月）18：30～21：30

平成29年12月23日（土）15：00～18：00

平成30年 1月27日（土）10：00～13：00

場 所 北海道文化財団 会議室（札幌市中央区大通西5丁目11 大五ビル3階）

参加料 3,000円

定 員 10名

対 象 道内で戯曲や脚本の執筆活動に携わっている方

申込先 メール又は電話にて北海道文化財団までお申込みください。

Mail murayama-w@haf.jp

TEL 011 (272) 0501（電話受付 平日9：00～17：30）

◎ メールでお申込みの方は「戯曲制作講座申込」と明記し、氏名、住所、電話番号、所属団体を記入してください。

◎ 3日以内に返信メールが届かない場合は、電話にてご連絡ください。